

広 報

こうさ



【こうさの話題】第348回甲佐初市・子ども相撲

闘志あふれる子どもたちの真剣勝負

CONTENTS

- 02・特集 宮内地区社会教育センターの利用開始
- 10・こうさの話題 2月28日(日)「ウエストサイズ大作戦」閉校式
- 12・町からのお知らせ 健診・検診の申し込みについて
- 14・私のおすすめ図書 元村 伴子さん(横田区)
- 24・Kosa Style 読み聞かせボランティア 小屋敷 京子さん(糸田区)

No.561
April 2016

4



宮内地区社会教育センターの改修工事完了

地域住民が集う自然あふれる新たな拠点

昨年からの改修工事をしていた宮内地区社会教育センターが完成し、4月から利用が再開しました。同センターは、コミュニティルームの新設や厨房設備をそろえた調理室など多くの皆さんが利用し

やすい施設になり、宮内地区で開催されるさまざまな行事などでの利用を図り、地域間交流の活性化や地域農産物の消費拡大を目的としてさらなる交流人口増を目指します。

● 宮内地区社会教育センターが4月から利用再開

宮内地区社会教育センター（旧宮内小・小鹿）の改修工事が完了し、平成28年4月から利用を再開しました。

平成27年2月に町が策定した「宮内地区活性化計画」に基づき、同11月に開始した同センターの改修工事は、総事業費6,284万9,840円（実施設計業務458万5,600円、建築改修工事2,592万4,640円、設備改修工事2,635万2,000円、工事監理業務250万5,600円、厨房備品購入費448万2,000円）。平成28年2月に完成し、4月から利用を再開しました。

今回の改修で、50人程度の会議ができるコミュニティルームや農産加工施設としても利用できるようさまざまな厨房施設を備えた調理室、バリアフリーに対応して昇降口に入ロップを設置するなど、多くの皆さんが利用しやすいようになりました。

これから地域や住民の皆さんの新たな拠点として、同センターのさまざまな活用を図ります。

● 宮内地区社会教育センター館内図

● コミュニティルーム

50人程度の会議などに利用できるコミュニティルームを設置しました。



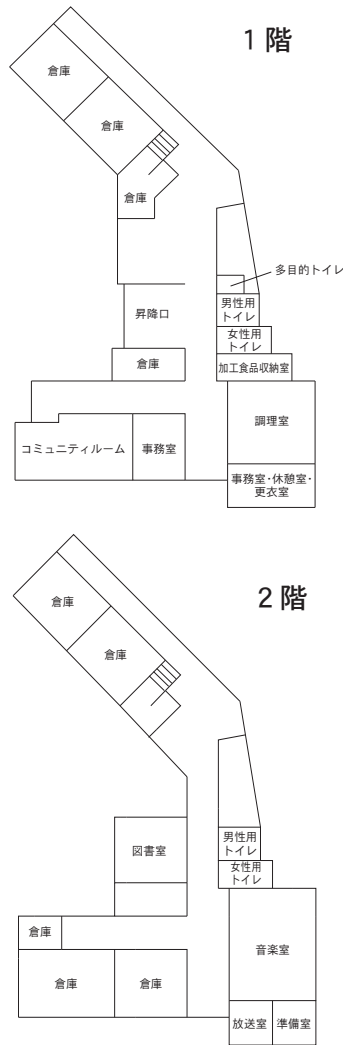
● 昇降口へスロープ設置

昇降口の前にスロープを設置し、車椅子も利用できるようになりました。



● 1階すべての床の張り替え

同センター1階の施設、廊下すべての床を板張りに張り替えました。



● 調理室（農産加工施設）

農産物加工品製造などに対応できるようにさまざまな厨房機器を揃えています。



● 男女トイレの改修・多目的トイレの新設

男女トイレを使いやすく改修し、新たに多目的トイレを設置しました。



● 職員トイレ・印刷室を倉庫に変更

館内1階に多目的に使える倉庫を新設しました。



● 町民が集い活動できる拠点として利用します

宮内地区では、地域団体などによる梅まつり、農山村体験、グラウンドバザール、カフェイベントなど四季折々の行事や催し物が開催されています。

これらのイベントを同センターを利用して実施し、地域間交流の活性化や地域農産物の消費拡大を図り、さらなる交流人口の増加を目指します。多くの皆様のご利用をお待ちしています。

● 宮内地区社会教育センターの使用料金

施設名	使用者の区分	使用料 (1時間当たり)
体育館	本町に住所を有する者	100円
	本町に住所を有しない者	200円
グラウンド	本町に住所を有する者	無料
	本町に住所を有しない者	200円
コミュニティルーム	空調を使用する場合	500円
	空調を使用しない場合	300円
調理室 (ガス代含む)	空調を使用する場合	1,000円
	空調を使用しない場合	500円
その他の施設		無料

※体育館のみ照明料（1時間につき110円）が別途掛かります

● 利用申請方法

▼ 利用申請方法

事前に町教育委員会社会教育課と宮内地区社会教育センターに設置してある申請書を提出してください。

▼ 申請書の提出先

町教育委員会社会教育課、
宮内地区社会教育センター

▼ お問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
096-234-2447
(内線322)

✉ kig110@town.kosa.lg.jp

みんなでいい汗かいて
思いっきり楽しもう!!

FESTIVAL

4/29 金・祝
10:00~16:00 (小雨決行)
あしんぼし

甲佐町 安津橋健康広場一帯
(安津橋上下流左岸側) 上益城郡甲佐町有安地内

緑川スポーツフェスタ

来場者全員に
チャンス!!
inこうさ2016



緑川スポーツ
フェスタの会場から
3時間公開生放送
RKK ラジオ
「とんでるワイド
大田黒浩一の
きょうも元気!」
9:00~12:00

「お楽しみ大抽選会」

スポーツフェスタのアンケートに答えて
大抽選会に参加しよう!!
[抽選時間/14:00~]

- 国内旅行(2泊3日) 1名様
- ロードバイク 1名様
- ニンテンドー3DS 2名様
- やな場食事券(松) 6名様 などなど

なんと!
合計60名様に
当たる!



うまかもん
マルシェ

「甲佐のうまかもん」をはじめ
としたグルメが大集合!



あのヒーローが
やってくる!!
仮面ライダー
ゴースト&ドライブ
キャラクターショー

①10:30~ ②15:00~



©石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映



丸井純子

大田黒浩一

一緒に
楽しむばい!

一緒に楽しく汗をかこう!! 参加者募集!!

申込締切
4/15 金

アクセスマップ



お花(カーネーション)やイチゴ・
野菜セットなど参加賞が盛り沢山!
緑川クイズウォーク

- ★大会部門: 10kmコース・5kmコース
- ★参加定員: 先着300名(定員になり次第締め切らせていただきます)
- ★参加料: 2,000円(税込)/1名
- ★申込締切: 4月15日(金)必着
- ★申込方法: 詳細は裏面をご覧ください

グランドゴルフ大会

- ★参加資格: 中学生以上であればどなたでも可
- ★参加定員: 先着180名(定員になり次第締め切ります)
- ★参加料: 500円(税込)(プレー代金/申込時納入)
- ★競技方法: 個人戦(3コース24ホールのストロークマッチ)
- ★申込期間: 3月22日(火)午前8時~4月15日(金)
- ★申込方法: グリーンパル甲佐に備え付けの申込用紙にてお申し込みください
- ※当日の申込みはできませんのでご注意ください

キッズサッカー大会

- ★大会部門: 園児・小学1年・2年・3年生の6人制(登録人数は10名)
- ★参加定員: 各学年8チーム全32チーム(定員になり次第締め切らせていただきます)
- ★参加料: 1チーム4,000円(税込)
- ★申込締切: 4月15日(金)必着
- ★申込方法: 甲佐町ホームページから申込書をダウンロードし必要事項をご記入のうえお申し込みください

主催/甲佐町観光協会(お問合せ TEL096-234-1176)
後援/甲佐町 甲佐町教育委員会 I・YOUスポーツクラブ 緑川の日実行委員会
熊本日日新聞社 NHK熊本放送局 RKK TKU KKT KAB



平成28年度後期高齢者医療保険のお知らせ

■平成28・29年度の保険料率が決定しました

後期高齢者医療保険料は2年ごとに見直され、平成28・29年度は次のとおり決定しました。

●平成28・29年度の後期高齢者医療保険料率

▼均等割額
年額47,900円

▼所得割率
9・26割

1人当たりの年間保険料額は、「均等割額＋所得割額（基礎控除後の総所得金額×9・26割）」です。
※上限額は57万円、保険料率は平成26・27年度と同一です。

■保険料軽減対象者が拡大

平成28年度の保険料軽減対

象者は次のとおりです。このうち、均等割額の5割軽減と2割軽減の対象者が拡大されました。

●均等割額の軽減（被保険者と世帯主の総所得金額で計算）

▼9割軽減
基礎控除（33万円）を超えない世帯で、被保険者全員が年金収入80万円以下（そのほかの各種所得がない場合）

▼8・5割軽減
基礎控除（33万円）を超えない世帯

▼5割軽減
基礎控除（33万円）＋「26・5万円×世帯の被保険者数」を超えない世帯（対象者拡大）

▼2割軽減
基礎控除（33万円）＋「48万円×世帯の被保険者数」を超えない世帯（対象者

拡大）

●所得割額の軽減（被保険者の総所得金額で計算）

▼5割軽減
被保険者の総所得金額などが「基礎控除（33万円）＋58万円」を超えない人

※後期高齢者医療保険の資格を得た日の前日まで被用者保険加入者に扶養されていた人は、均等割額が9割軽減され、所得割額は掛かりません。

■仮徴収額決定通知書を送付しました

今月から、平成28年度後期高齢者医療保険料の仮徴収が始まります。

仮徴収の対象になる人には、「後期高齢者医療仮徴収保険料額決定通知書」を送付しました。仮徴収保険料額などが

記載されていますので、必ずご確認ください。

仮徴収として、4月・6月・8月分が特別徴収（年金からの差引き）になる人は、次のとおりです。

●仮徴収の対象者

○平成27年度の保険料が年金支給月からの特別徴収だった人で、平成28年2月に支給された年金から特別徴収された人

○平成27年度の4月から9月に資格を取得し、平成27年度の保険料が普通徴収だった人

※仮徴収となる人の保険料は、平成28年度所得が確定した後の7月に本算定が行われて保険料額が決定するため、7月に「後期高齢者医療保険料額決定通知書」を送付します。

■あんま・はり・きゅう治療券の利用について

後期高齢者医療では、あんま・はり・きゅうの治療を受ける場合に、平成29年3月31日（金）まで使用できる治療券（1人当たり1,000円の5枚）を利用できます。

治療券は、町と協定を結んでいる施設で使用できます。必要な人は、後期高齢者医療被保険者証と印かんをお持ちの上、町住民生活課で申請してください。

▼申請期間

4月1日（金）～平成29年3月31日（金）

▼お問い合わせ先

町住民生活課

☎096-234-1113

（内線05）

✉kig204@town.kosa.lg.jp

予算と事業

❖ 一般会計当初予算は、

63億6,446万1,000円を計上

❖ 教育費や土木費の増で

全体では5・7割の増額

本町の平成28年度当初予算が、町議会3月定例会で成立しました。

今年度の一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ63億6,446万1,000円となり、前年度対比で5・7割の増額となりました。

歳出面では、教育費や町の借入金の返済に掛かる公債費、また道路建設などの経費である土木費の増加により、歳出総額は3億4,390万円の増額となりました。

歳入面では、町の自主財源である町税は約2,200万円の増収を見込んでおり、地方消費税交付金や町の一般財源の約3割を占める地方交付

税も増額となっていますが、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計への繰出金の増加、また、介護給付費などの扶助費の増加により財源不足が生じました。

そこで「第2次甲佐町行財政改革大綱」に基づき、経費の削減等を図りましたが、それでも不足する財源を補てんするため、財政調整基金（町の貯金）を取り崩すことで予算編成を行いました。

主な新規事業は、町総合保健福祉センターが実施する多世代多機能型健康増進事業や県立甲佐高校の支援事業、龍野小学校の校舎増築工事業などを予定しています。

❖ 平成28年度当初予算一覧

会計	項目		予算額	
一般会計	歳入		63億6,446万1,000円	
	歳出		63億6,446万1,000円	
特別会計	国民健康保険特別会計		19億1,925万2,000円	
	介護保険特別会計		14億3,276万9,000円	
	後期高齢者医療特別会計		1億4,363万7,000円	
	計		34億9,565万8,000円	
	上水道事業	収益的収入および支出	事業収益	1億5,000万5,000円
			事業支出	1億5,000万5,000円
		資本的収入および支出	資本的収入	1億2,861万9,000円
資本的支出			2億796万3,000円	

一般会計歳入総額

63億6,446万円

【歳入項目の説明】

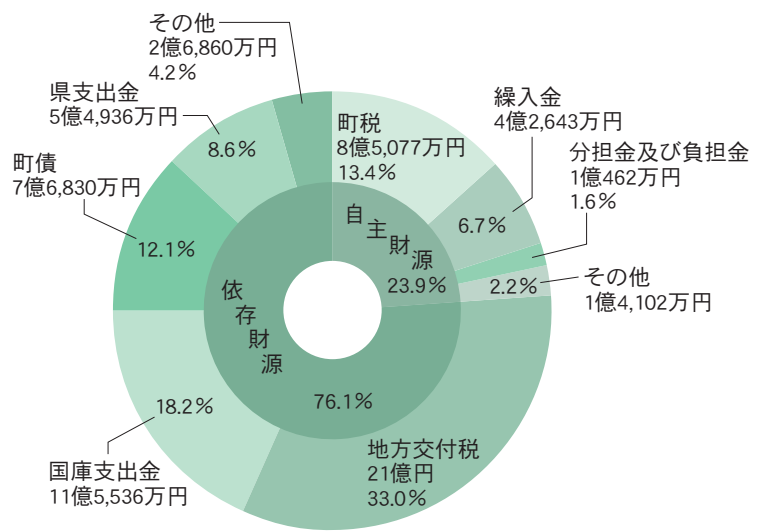
《自主財源》

- 町税 町民の皆さんに納めてもらう町民税や、会社の法人税など
- 繰入金 積み立てておいた基金（預金）を取り崩して受け入れるもの
- 分担金および負担金 町が行う特定の事業によって利益を受ける人から徴収されるもの
- その他 町の施設の使用料や証明書の発行手数料、預金利子や前年からの繰越金など

《依存財源》

- 地方交付税 どの市町村でも、ある一定の住民サービスができるように、それぞれの市町村の実情に応じて国から交付されるもの
- 国庫支出金 事業を行うための国からの負担金や補助金
- 町債 道路や小・中学校などの社会資本を整備するための借金
- 県支出金 事業を行うための県からの負担金や補助金
- その他 国から配分される地方譲与税やゴルフ場利用税などの各種交付金

歳入



歳出

【歳出項目の説明】

- 民生費 高齢者福祉、児童福祉、または障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費
- 土木費 町道、河川維持や整備にかかる経費
- 公債費 町の借金である町債を返済するための経費
- 総務費 町全体の運営に関する経費や、財産の管理にかかる経費
- 教育費 小・中学校の義務教育にかかる経費や、公民館活動・保健体育活動などの社会教育にかかる経費
- 衛生費 町民の健康のための経費や、ごみ、し尿などの処理にかかる経費
- 消防費 消防組合・消防団の運営にかかる経費や、防災にかかる経費
- 農林水産業費 農林業振興のための経費や、農道などの維持や整備にかかる経費
- 議会費 町議会の開催や運営にかかる経費
- 商工費 商工業振興や観光対策にかかる経費
- 予備費・災害復旧費・諸支出金 風水害や台風による災害の復旧のための経費など

一般会計歳出総額

63億6,446万円

平成28年度当初予算の主な事業

民生費 17億9,832万円 (28.3%)

高齢者福祉、児童福祉、または障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費

- ・私立保育所保育の実施費：4億8,620万円
私立保育所運営経費のうち、町が補助する経費
- ・障がい者支援費等扶助費：3億9,168万円
障がい者の自立・生活支援に使われるお金のうち、町が払わなければならない経費
- ・後期高齢者医療費：2億4,278万円
後期高齢者医療費で使われるお金のうち、町が払わなければならない経費
- ・介護保険特別会計繰出金：2億1,398万円
介護保険に使われるお金のうち、町が払わなければならない経費
- ・児童手当給付費：1億8,609万円
中学校3年生までの子どもに児童手当を給付する経費

土木費 9億3,793万円 (14.7%)

町道や河川の維持・整備や町営住宅の管理にかかる経費

- ・町道改良舗装事業：6億5,071万円
町道を作ったり、改良・舗装したりするための経費
- ・町道の維持管理費用：5,158万円
町道の補修管理にかかる経費
- ・町営住宅管理費用：1億7,174万円
町営住宅、定住促進住宅の維持管理・改修にかかる経費

公債費 8億4,681万円 (13.3%)

町の借金である町債を返済するための経費

総務費 8億2,397万円 (12.9%)

町全体の運営や、財産管理などにかかる経費

- ・総合電算費：1億5,214万円
役場庁舎で使用する電算システムにかかる経費
- ・町有財産管理費：5,334万円
公有財産の管理などにかかる経費
- ・定住促進助成金：2,219万円
若者の定住を図るために助成する経費

教育費 6億6,365万円 (10.4%)

小・中学校の義務教育や、公民館活動・保健体育活動などの社会教育にかかる経費

- ・龍野小学校増築等事業：3億4,767万円
龍野小学校の増改築などにかかる経費
- ・小・中学校管理事業：7,575万円
小学校および中学校を管理するための経費
- ・甲佐高校支援事業：574万円
甲佐高校の特色ある学校づくりを支援するための経費
- ・生涯学習センター事業費：653万円
図書室の管理運営や文化事業などにかかる経費

衛生費 6億2,134万円 (9.8%)

町民の健康のための経費や、ごみなどの処理にかかる経費

- ・ごみ・し尿処理組合負担金：1億8,673万円
ごみ・し尿の処理のために町が負担する経費
- ・国民健康保険特別会計繰出金：1億5,946万円
国民健康保険で使われるお金のうち、町が払わなければならない経費
- ・各種保健事業：5,255万円
妊婦健診などの母子保健やがん検診、各種予防接種などにかかる経費
- ・浄化槽設置整備事業：4,397万円
合併処理浄化槽設置補助にかかる経費
- ・子ども医療費助成事業：3,822万円
中学校3年生までの子どもの医療費無償化にかかる経費
- ・多世代多機能型健康増進事業：1,463万円
トレーニング機器を活用した健康増進事業や子育てサロン運営にかかる経費

農林水産業費 3億23万円 (4.7%)

農林業振興や、農道などの維持や整備にかかる経費

- ・農地耕作条件改善事業：6,322万円
耕作条件不利なほ場に地下排水溝を整備する経費
- ・青年就農給付金：1,725万円
新規青年就農者に対する給付金

消防費 2億4,154万円 (3.8%)

消防組合・消防団の運営や、防災にかかる経費

- ・上益城消防組合負担金：1億5,542万円
上益城消防署の運営・庁舎建て替えにかかる経費のうち、町が負担する経費
- ・消防施設整備：3,073万円
消火活動に必要な防火水槽の設置や消防ポンプ車の配置にかかる経費

議会費 8,045万円 (1.3%)

町議会の開催や運営にかかる経費

商工費 4,021万円 (0.6%)

商工業振興や観光対策にかかる経費

- ・観光案内看板等設置事業：1,000万円
やな場などの観光地への案内看板の設置に掛かる経費
- ・観光協会補助金：400万円
あゆまつりや甲佐町観光協会に町が補助する経費
- ・商工会補助金：450万円
甲佐町商工会に町が補助する経費

予備費・災害復旧費など 1,001万円 (0.2%)

予備費および災害復旧などにかかる経費



▲立地協定を結び握手を交わす奥名町長（写真左）と大城代表取締役社長（中）

本町の産業のさらなる発展を目指して

本町とコーラルインターナショナル(株)が立地協定締結

●コーラルインターナショナル(株)が本町に工場新設

2月16日（火）熊本県庁で、コーラルインターナショナル(株)（大城綾子代表取締役社長）の熊本工場を本町に新設する立地協定調印式が行われました。

同社は、沖縄県石垣市に本社を置く、与那国島の化石サンゴを原料とする総合ミネラル商品（肥料などの農業資材や化粧品、海外向けのサプリメントなど）の製造販売会社。1977年（昭和52年）に設立し、2016年3月期の売上高は、3億6千万円を見込んでおり、22人の従業員を雇用しています。

今回、供給安定と生産拡大を目的に、本町での工場新設を決定しました。新工場は、平成28年5月に着工し、10月の操業開始予定。投資予定額は3億円、雇用は、県内在住者を中心に10人を採用予定としています。

調印式では、同社の大城綾子代表取締役社長と奥名克美



▲県庁で行われた立地協定調印式

町長が協定書に調印。大城代表取締役社長は、「新工場の操業で、輸出増と安定供給を実現したい」と話しています。

▼コーラルインターナショナル(株)

- ・本社 沖縄県石垣市
- ・設立 昭和52年
- ・資本金 4,500万円
- ・社員数 22人

▼お問い合わせ先

町企画課

☎096・234・1154

(内線231)

✉kig104@town.kosa.lg.jp



▼町総合保健福祉センターで開催されたウエストサイズ大作戦閉校式の参加者



筋力を貯めて健康的な生活を

2月28日（日）「ウエストサイズ大作戦」閉校式

2月28日（日）町総合保健福祉センターで、「ウエストサイズ大作戦」閉校式が開催されました。

同イベントは、多世代・多機能型健康増進事業のモデル事業として町が（株）まもと健康支援研究所に委託。町民の健康増進を目的に、同センターに設置したトレーニング室や同社スタッフによる運動教室を利用しながら、3人1組でウエストのサイズが減った数値や施設の使用回数などによって加算される運動ポイントの合計を競うもので、約103人が参加しました。

閉校式では、チーム全体でウエストサイズを17センチ減らし優勝した「チームKHY」の廣田邦之さん・陽子さん（緑町区）夫妻に奥名克美町長から記念品が贈呈され、参加者全員にも参加賞が手渡されました。

優勝した廣田さんは「楽しく参加することができて良かったです。これからも健康づくりを続けたいです」と話しました。

自然に触れて健康づくり

2月27日（土）たつのウォークを開催

2月27日（土）上早川でたつのウォークが開催されました。

同イベントは、地域住民の交流を目的として風と土の会が主催。竜野地区ふれあい広場をスタートし、同地区の自然に囲まれたコース約6キロを参加者など約50人が元気よく歩きました。

ウォーキングの後には、小規模多機能ホームほたるによるカレーなどの振る舞いやキンカンの収穫体験も行われ、山里に参加者の楽しい笑い声が響きました。



▲ウォーキング後には花見を楽しんだ参加者たち



◀グループで作文への意見を出し合う甲佐中生徒

思いやりの心をはぐくむ教室

町人権擁護委員が甲佐中学校で人権教室

3月14日（月）甲佐中学校（加藤敬之校長252人）で、人権教室が開催されました。

同教室は、中学生に思いやりの心や命の大切さを学んでもらうことを目的として、県人権擁護委員などが主催。町人権擁護委員の豊永康法さん（横田区）、岩永美智子さん（上早川三区）、沼田峰子さん（北原区）の指導の下、1年2組（松本晴美教諭42人）の生徒たちは、全国中学生人権作文コンテスト県大会入賞作品の「ごんじいちゃん」を教材に障がいを持つ人の人権についてグループワークを実施。グループごとに意見を出し合い、全ての人の命の大切さを学びました。

安全に登校できるように

甲佐町ライオンズクラブが交通安全看板設置

2月22日（月）白旗小学校（岩下勇治校長99人）で甲佐町ライオンズクラブへの感謝状の贈呈式が行われました。

同クラブ（松本茂会長）は、12月に小・中学生の安全な通学のために登下校路となっている県道106号の横断歩道の存在を運転者にPRする看板を設置しました。

贈呈式では、甲佐中学校の高崎蓮斗くん（3年・糸田区）と同小の作本龍治くん（6年・吉田区）が松本会長に感謝状を贈呈し、お礼の言葉を述べました。



▲松本会長に感謝状を手渡し高崎くんと作本くん



▲苗木や花苗などの店が並びにぎわった市街地

春の訪れを知らせる祭り

第348回甲佐初市

3月9日（水）・10日（木）岩下・緑町の市街地ほかで、第348回甲佐初市が開催されました。

春の伝統の祭りは、甲佐町商工会（中村幸男会長）が主催。会場には、苗木や花苗のほか甲佐名物の「五郎飴」などの露店が並び大賑わい。商店街によるイワシの大安売りや商工会青年部によるつきたてのもち販売なども行われ会場を景気付けました。

甲佐町文化協会による雛人形や絵画、手作り品などの作品展示や絵手紙教室、今年で7回目となることも相撲大会なども開催され、春の伝統の祭りを大いに盛り上げました。

トップランナーを目指そう

3月19日（土）甲佐中で陸上教室を開催



▲甲佐中学校で行われた陸上教室で、講師の三津谷祐さんの指導の下、リレー形式でバトンをつなぎ10分16秒の記録に挑む参加者たち

3月19日（土）甲佐中学校で、甲佐町陸上教室を開催しました。

同教室は、子どもの体力向上と陸上への意識を高め次代のトップランナーを育成することを目的として、町教育委員会が毎年開催。講師に熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会の2005年度の優勝者である三津谷祐さん（元トヨタ自動車九州陸上部）を招き、町内の小・中学生約30人が参加し汗を流しました。

三津谷さんは「走る楽しさを再確認して欲しい」と、ゲーム感覚を取り入れた練習方法で指導。全員が250mずつリレーして10分16秒（16.09分）。同大会の三津谷さんの優勝タイム46分28秒に挑みました。結果は2分30秒ほど及ばず、参加者はトップ選手の速さに驚きを見せました。

「目指すものに向かって練習し、力を付けてきました。みんなにもがんばってほしいです」と三津谷さんが参加者にエールを送り、参加者は「楽しく練習できて良かったです。目標を持って記録を伸ばしていきたいです」と目を輝かせました。

新年度は健診・検診の申し込みから始めよう



健診を受けて自身の体の状態を確認しましょう

■平成28年度甲佐町健診・検診についてお知らせします

町では、平成28年度の健診・検診を次のとおり実施します。

各健診の申し込みについては、4月18日（月）までに「健診希望調査票」に必要事項を記入の上、各行政区の嘱託員か町総合保健福祉センターに提出してください。

●節目健診

▼期間

6～12月

▼場所

日本赤十字社熊本健康管理センター、高野病院総合健診センター

▼対象

平成29年4月1日現在で35・40・45・50・55・60歳の町国民健康保険被保険者

●特定健診・若者健診・がん検診

（7月集団健診）

▼期間

7月6日（水）～12日（火）

▼場所

町総合保健福祉センター

▼対象

20～74歳の町国民健康保険被保険者

●後期高齢者健診・がん検診

（8月集団健診）

▼期間

8月18日（木）～20日（土）

▼場所

町総合保健福祉センター

▼対象

後期高齢者医療保険被保険者

●がん検診（12月集団検診）

▼期間

12月1日（木）～5日（月）

▼場所

町総合保健福祉センター

▼対象

20歳以上の女性および40歳以上の男性

詳しくは、今月に各世帯に配布しました「甲佐町健診のお知らせ」および「甲佐町健診希望調査票の書き方」をご確認いただくか、町総合保健福祉センターまでお問い合わせください。

町総合保健福祉センター ☎ 096-235-8711 ✉ klg113@town.kosa.lg.jp

■4月からごみの出し方・分け方を変更しました

4月1日（金）から、ごみの出し方・出し方が一部変更になります。これまで収集されなかったものが収集されるようになり、これまでと分け方などのルールが変更になった品目があります。

今回、変更になった点を一部ご紹介いたします。詳しくは、各世帯に配布しました「平成28年度ごみの分け方・出し方」や「ごみの分け方出し方（改訂版）」をご覧ください。

●新しくリサイクルステーションにおいて収集品目となったもの

井戸用ポンプ、刈払機、草刈機、給湯器（台所用）、湯沸かし器、

ごみの分け方・出し方 確認して出しましょう



ごみの減量化にご協力ください

コンプレッサー、芝刈機、チェーンソー、発電機
※すべて「粗大ごみ」に分別

●クリーンセンターへの直接搬入が可能になったもの

・1日1枚まで搬入可能なもの
雨戸、網戸、アルミサッシ、シャッター（雨戸用）、畳、ガラス戸、フェンス、ふすま、障子戸、戸板

・1日10^キまで搬入可能なもの
雨とい（樹脂製、金属製）、塩化ビニールパイプ、タキロン（波板）、ポリカーボネート

●ごみの出し方のルールが変更になったもの

・電池
乾電池と充電池を分けて、リサイクルステーションで収集

・スプレー缶
中身を使い切って「空きかん」へ分別

・敷物・ブルーシート

「燃やすごみ」に変更

※指定ごみ袋に入らない場合は「粗大ごみ」へ分別

そのほかの変更については、町環境衛生課にお問い合わせください。

町環境衛生課 ☎ 096-234-1169（内線 251） ✉ klg210@town.kosa.lg.jp

産業後継者育成

産業後継者育成研修会
まちづくりの講演会



活性化への取り組みについて紹介する研修会

■町の発展のためにできることを考えることが重要

2月28日(日)町生涯学習センターで産業後継者育成研修会(商工部門)が開催され、講演会と討論会を実施しました。

講演会では、講師の(株)ピズ・コミュニケーション理事長の宮本博史さんが「地域振興と街づくりについて」をテーマに講演。阿蘇の一の宮町前商店街の緑豊かな自然あふれる町並みづくりへの取り組みについて説明した宮本さんは、「行政や支援を頼らず、まずは自分が本気になることが大切です。お互い競争心を持ってそれぞれが目標を立てて前を見て進むことが重要です」と参加者に力強く訴えかけました。

討論会では、参加者がグループに分かれて「観光客が甲佐町でお金を使うための①目的、②必然、③衝動、④突発には何があるか」をテーマに意見を出し合い、次の提案が発表されました。

①目的：甲佐神社の観光について「甲佐神社の良さを説明できる人材の育成や勉強会が必要になる」という課題も見え、観光客を案内する人材を確保する。

②必然：観光だけでなく食事や体験などを楽しんでもらうために、やな場の通年営業や女性を狙った観光・体験・食事などを工夫する。

③衝動：こうさんもんブランドや花などのおすすめ商品が、観光客に目につくように工夫する。

④突発：トイレの案内板や日曜当番医などの緊急連絡先などを紹介する。

宮本さんは、「案内・紹介するだけでなく、誰が案内するのか、誰が連れて行って紹介するのかを決め、自分は何ができるのかを考えることが重要です」と説明しました。

今後の町活性化への取り組みを加速させるには、町民一人ひとりの「本気」が大切だと改めて気付くことができた研修でした。

町産業振興課 ☎096-234-1176(内線155) ✉klg206@town.kosa.lg.jp

男女共同参画

■「ジェンダー」について考えてみましょう

人間には、生まれついての生物学的性別がある一方、さまざまな社会通念や慣習の中でつくりあげられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別を「ジェンダー(社会的性別)」といいます。

最近では、生まれ持つての性と反対の心を持ち、反対の性での生活、もしくは既存の性的役割にとられない「トランス(超越する)ジェンダー」の存在もクローズアップされています。

●あなたの意識をチェックしてみましょう

あなたの意識の中にも「ジェンダー」はありませんか。次の項目

をチェックしてみましょう。

▼ジェンダーチェック項目

- 女性がお茶を入れてくれた方がおいしい
- 男性の方がおざっぱである
- 女性は整理整頓が得意
- 女性はスイーツやかわいいものが好き
- 男性は女性より運動ができる
- 女性は細かいことによく気が付く
- 男性は数字に強い
- 男性には決断力がある

あなたはいくつの項目に当てはまりましたか。

これらの項目は、いずれも社会的に作られた性差「ジェンダー」です。

「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」の実現を目指す男女共同参画社会では、男らしさ、女らしさではなく、個々の能力を発揮できる環境づくりを目指しています。

男らしさ女らしさでなく
その人らしさを大切に



個人の能力を発揮できる環境づくりが重要です

町総務課 ☎096-234-1140(内線222) ✉klg202@town.kosa.lg.jp

Library

町生涯学習センター図書室からの4月のおすすめ図書

Library Information

■「おはなしの会」で絵本に触れてみませんか

4月から毎月第2木曜日に町生涯学習センター図書室で「おはなしの会」を開催します。

絵本の読み聞かせを中心に親子で出来る手遊びや折り紙などを作成します。

読み聞かせの方法や本の選び方の相談も受け付けますので、ぜひご参加ください。

●第1回「おはなしの会」
4月14日(木)
午前11時～午前11時30分

●図書室の利用や、図書の検索、「おはなしの会」などについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
TEL 096-234-2447(内線331)
✉ klg110@town.kosa.lg.jp

日本社会の矛盾を暴き出すミステリー 相場 英雄著 / 『ガラパゴス』



小学館
小説

警視庁捜査一課継続捜査担当の田川信一は、身元不明のままとなっている死者のリストから殺人事件の痕跡を発見する。その被害者は、自殺に見せかけて殺害されていた。田川は、殺人の実行犯を追いながらコスト削減に非正規の人材を部品扱する大企業の闇に切り込んでいく…。読み出したらきっと止まらなくなる社会派ミステリー大作です。

田中角栄の汗と涙で彩られた生涯 石原 慎太郎著 / 『天才』



幻冬舎
一般書

高等小学校卒という学歴ながら、「日本列島改造論」を引っ提げて総理大臣に就任した田中角栄。比類なき決断力と実行力で大計の日中国交正常化を実現し、激動の戦後政治を先導した彼は、大胆であるがデリケートな一面があり家族思いの人情家だったという。反田中の急先鋒(せんぼう)だった著者が「田中角栄」の真の姿を描いた作品です。

心温まる仲間の友情を描いた絵本 葉山 祥鼎作 / 『くまモンとブルービーのなかまたち』



中央法規出版
児童書

「幸せを呼ぶ青いハチ」ブルービーの住む阿蘇の森にやってきたくまモン。初めて見るくまモンにみんなびっくり。でも、明るくヤンチャなくまモンは、森の仲間たちとすぐに友だちになり、力を合わせてツリーハウスを作ることに。さて、どんなお家ができるかな。阿蘇の豊かな自然と友情を描いた優しい気持ちに包まれる心温まる物語です。

健康を引き出すおすすめの絶品献立 浜内 千波著 / 『二菜ごはん』



主婦と生活社
教育・娯楽

栄養素が無駄なく摂れる「温かいおかず」と消化酵素たっぷりの「生のおかず」。さらに「温」と「生」の一皿盛りおかずまでパリエーション豊かに87品のレシピを掲載。献立を考えるのも簡単に「温かいおかず」を加熱中に「生のおかず」が作れるので、調理も楽ちん。身体の不調などに効くおすすめ献立もあって、とても役に立つ1冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

西遊記とは、三蔵法師が仏典を求めて天竺(インド)へ旅した史実を題材としたものですが、私のおすすめ『チベット旅行記』は、日本人の僧侶「河口慧海(えかい)」が同じく仏典を求めて厳重な鎖国の国チベットへ密入国する大波乱の冒険記です。

日本人と呼ばれたら死刑も免れぬ地への単身入国。およそ120年前のチベット国の風景、風習、自然が慧海の記憶を通して鮮明に綴(つづ)られており、高山に咲い

今月の案内人



元村 伴子さん
(横田区)

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

『チベット旅行記』(河口 慧海著)

仏教の原典を求めて厳重な鎖国をしていたチベットに日本人初の単身入国・帰国を果たした河口慧海。さまざまな苦難を乗り越えた波瀾万丈の旅行記。

た花、美しく鳴く鳥の声、バターろうそくの白い灯りが目に浮かぶようです。

この書物は、チベット研究者には第一級と称賛されていて、世界中の研究者、冒険家が鎖国解除後に軌跡を訪ねているそうです。用意周到な計画の下に決行されたとはいえ、大波乱の連続でとにかく面白くて読むスピードが速くなっていくのが分かります。密入国なのに、なぜ

多くの経典、書物を持って帰国することができたのか、ぜひ皆さんも確かめてみませんか。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？
町生涯学習センター図書室
TEL 096-234-2447(内線331)
✉ klg110@town.kosa.lg.jp

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

町公民館大会・実践発表 実践発表と講演会

2月20日(土)町生涯学習センターで、第19回町公民館大会を開催し「人と人」と地域の絆づくりをめざす「公民館活動」をテーマに、約130人の町内公民館関係者などが参加しました。



▲「こうさんもん元気活動」の活動状況を発表する緑町区

公民館自主講座の「アイリッシュ・オカリナ」の皆さんによるオカリナの演奏でオープニング。開会行事

に引き続き、今年度から町の新たな事業としてスタートした「こうさんもん元気活動推進事業」の事例発表を行いました。緑町区からは、「住みやすく笑顔の絶えない緑町づくり」、北早川区から「歴史の伝承と防災訓練を通じた村づくり」について発表。いずれも地区の祭を中心とした取り組みで、区民の世代間交流を図り地域の活性化を目指した発表されました。

講演会では、講師の「つばなれの会」代表の上田博司さんが「落語に学ぶユーモア生活」笑いは健康のもと」と題して講演。

上田さんは、落語の起源となった安楽庵策伝僧の書『醒醉笑(せいすいしやう)』の話や日常生活に

おいて笑いをもたらす効果などについて講話しました。絶妙な話術と小話を随所に取り入れたユーモアあふ



▲講師の上田さんから健康と笑いのつながりを学ぶ参加者

れる話に会場は笑いの渦に包まれていました。

参加者は、「講演を聞きながら久しぶりにお腹を抱えて笑い、気持ちが晴れやかにになりました。今日の小話ネタを参加できなかった方に帰って話をするのが楽しみです」と笑顔で振り返りました。

4月からの出前講座のご案内

町公民館では、子ども会やPTA向けの出前講座を4月から開催します。

子ども会やPTAで出前講座の受講を希望する場合は、随時受け付けますので、ぜひご利用ください。

●出前講座内容

- ・楽しい科学実験
- ・動物との触れ合い方講座
- ・ペットボトルロケットを飛ばそう(夏季限定講座)
- ・お米のお話し
- ・身近に学ぶ森林の働き
- ・チョンカケこま

※各講座の詳しい内容は、町教育委員会公民館事務局までお問い合わせください。



●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)

✉klg110@town.kosa.lg.jp



Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

甲佐町人権教育講演会を開催

3月5日(土)町生涯学習センターで、平成27年度甲佐町人権教育講演会が開催され、住民など125人が参加しました。

講師の元合志市地域人権教育指導員の松尾弘さんが「これからの人権教育と私たちの役割」と題して講演。現在の人権問題に対して「研修会に参加しているし理解しているので、私は差別なんてしていないつもりと想っていても、『つもりの人権』、『押しつけの人権』、『見せかけの人権』、『流される人権』、『自己中心の人権』

が人の心の中にある」と訴えました。



さらに、同和問題(部落差別)については差別の根源とも言える身分差別などの歴史についても学び、差別のない社会を形成し一人ひとりの人権が大切にされる社会にすることが重要であることを訴えました。

参加者は、「自分の心の中に、「つ

もりの人権」「流される人権」があるのではないかと考えるきっかけとなりました。これを機に人権についてもっと考えていきたいです」と話し、同和問題がなくなったと言える世の中になるように努めようという気持ちを強く持つことができた講演会でした。



●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447(内線324)

✉klg110@town.kosa.lg.jp



健康で元気に長生きするために 介護予防に地域全体で取り組もう

◆地域全体で支える介護予防 で住み良いまちづくりを

国では、人と人とのつながりを通じて、集いの場を継続的に拡大していくことができる地域づくりと自立支援に役立つ取り組みを推進することを目的に、「地域づくりによる介護予防推進支援事業」に取り組んでいます。

平成26年度からは、本県が同事業のモデル事業に取り組み、平成27年度は本町でも介護予防に積極的に取り組むことが必要であると考え、モデル町として指定を受け、本町の田原区をモデル地区として同事業に取り組みました。

◆田原区でモデル事業を実施

介護予防サポーター養成講座にご参加いただいた地区のうち、28地区を対象としてモデル事業への参加希望の意向調査を行いました。その結果や公民館などの施設状況確認などの審査を経て、田原区をモデル地区に選定しました。

平成27年11月17日(火) 田原公民館で、地域づくりによる介護予防推進支援事業のモデル事業の広域アドバイザーの高知県中芸広域連合課長の廣末ゆかさんと密着アドバイザーの九州看護福祉大学教授の福本久美子さんから田原地区住民の皆さんに「住民主体の介護予防」についてのお話しをしていただきました。その後、集いの

場で実施する体操として「いきいき百歳体操」を採用し、その体操実技などを行いました。



▲田原公民館で体の必要な筋力を鍛える「いきいき百歳体操」を体験する参加者

◆週1回の体操でつくる健康で 元気な体と地域の輪

田原区では、毎週木曜日に地域住民が公民館に集まり、地区の介護予防サポーターを中心に体操を実施しました。計3回程度、熊本

回生会病院理学療法士の大賀完さんを招いて、体操の意義やポイントなどを分かりやすく説明を行いました。

2月には、在宅の歯科衛生士の山口八重子さんがボランティア支援として「噛むことの大切さと全身の健康との関係について」と題してお話ししていただきました。さらに健口体操、唾液腺マッサージの指導もありました。

◆心と体の健康を地域で支える

モデル事業の実施前と後に、参加者にアンケートを取ったところ、「心や体が健康になった」「新しいことに挑戦することは大切だと感じた」と多くの人が回答しました。

今回のモデル事業で、体力が向上すると、心の健康も向上する可能性があることが考えられるとの結果が得られました。

住民の皆さんからたくさんのお力をいただき、私たちもたくさんの経験を積み重ねてきた住民の皆さんが元気で、そして笑顔で過ごせることのできる地域をつくっていききたいとの意欲が高まりました。

これからも子どもたちが「年を取って素晴らしいことなんだ」と思える高齢者像が広まるようにお手伝いしていきます。

話のあゆみだより

介護

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
福田 久美子 保健師

これからの介護予防は、体操の集いなどの活動を地域に展開し、人と人とのつながりを通じ、参加しやすい集いの場を作って地域全体で介護予防に取り組むことが重要です。高齢者が元気で長生きできる地域づくりを目指しましょう。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



志垣 ^{なち}那智ちゃん (1歳)

父・太一さん 母・法子さん
(下横田区)

パパ、2人のお姉ちゃん、
アンパンマン大好き♡

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

- お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
✉klg113@town.kosa.lg.jp

Child-Care

4月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園 ☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

13日(水) 誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 地域子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305

4日(金)	開所式
6日(水)	ブロック遊び
8日(金)	シール遊び
11日(月)	戸外遊び(砂場)
13日(水)	お誕生会(要予約)
15日(金)	ままごと遊び
18日(月)	散歩(園周辺)
20日(水)	積み木遊び
22日(金)	おやつ作り(きな粉団子)
23日(土)	お見知り遠足(要予約)
25日(月)	戸外遊び
27日(水)	こいのぼり作り

育児相談(電話・面接)
月～金曜日 午前9時30分～午後4時
体験保育
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

4・5月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

4月21日(木) 午前9時

5月19日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

4月21日(木) 午前10時

5月19日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室 (10か月～1歳0か月児対象)

4月8日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

5月10日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談 (2歳3～4か月児対象)

5月27日(金) 午前9時30分

+ 3歳児健診

5月10日(火) 午後1時20分

+ BCG予防接種

5月17日(火) 午後1時30分

+ 日本脳炎予防接種

4月22日(金) 午後1時30分

4月25日(月) 午後1時30分

4月26日(火) 午後1時30分

5月9日(月) 午後1時30分

5月13日(金) 午後1時30分

5月16日(月) 午後1時30分

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

- ・町総合保健福祉センター
- ・町地域包括支援センター
(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

✉klg113@town.kosa.lg.jp

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。



① お知らせ

マイナンバー（個人番号）
カードについてのお知らせ

「マイナンバー（個人番号）通知カード」をまだ受け取っていない人は、町住民生活課にお問い合わせください。

マイナンバーカード（顔写真付き）の交付を申請した人は、交付準備ができ次第、順次「マイナンバーカード交付通知書（はがき）」を送付します。通知書が届いた人は、必要書類をご準備の上、町住民生活課窓口までお越しください。

申請が混み合い、「マイナンバーカード交付通知書」が届くまで時間が掛かることも想定されますが、ご了承ください。

※本町では、現在のところコンビニでの公的な証明書の交付サービスは行っており

お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111（代表）
- 町教育委員会
（町生涯学習センター）
☎096-234-2447（代表）
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
（社）甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
（クリーンセンター）
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111（代表）
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111（代表）

ません。

住所を異動する人は「マイナンバー通知カード」、「マイナンバーカード」、「住民基本台帳カード」の住所変更も必要です。届出の際には、お持ちのカードを町住民生活課にお持ちください。

住民票の住所の異動届（転出届、転入届、転居届など）は、国民健康保険、国民年金、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きです（引越して住所を異動する人は、住民票の異動届け出が必要です）。

▼申請・お問い合わせ先
町住民生活課

☎096・234・1113
（内線101）

✉k1g106@town.kosa.lg.jp

高齢者向け臨時福祉
給付金のお知らせ

賃金の引き上げの恩恵が及びにくい低所得者の高齢者を支援

し、平成28年前半の個人消費の下支えに資するように年金生活者等支援臨時福祉給付金を支給します。

▼支給対象者

平成27年度臨時福祉給付金の対象者で、平成29年3月31日（金）までに65歳以上になる人（昭和27年4月1日以前に生まれた人）

▼支給額

1人につき3万円
※支給は1回です。

▼申請方法について

支給対象者には、4月下旬に申請書を送付します。申請書の記入と必要書類をご準備の上、町福祉課窓口にて参するか郵送で申請してください。※受け付けの詳しい日程や必要書類については、別途お知らせします。

申請についての詳細は町福祉課、制度については厚生労働省給付金専用ダイヤルにお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

申請について
町福祉課

☎096・234・1114
（内線144）

✉k1g205@town.kosa.lg.jp

・制度について
厚生労働省給付金専用ダイヤル
☎0570・037・192

母子健康手帳交付は
事前予約が必要です

町総合保健福祉センターで行っている母子健康手帳交付は、4月から交付方法を変更し、事前予約が必要となりました。

窓口での待ち時間軽減などのため、お手数をお掛けしますが電話などでの事前のご連絡をお願いします。

▼交付日時

毎週月・水・金曜日（祝日を除きます）

午前8時30分～午後5時
※必ず事前に電話などで日時

doctor

日曜当番医

月 日	当番医	電話番号
4月3日	小屋迫 医院	☎096-235-0165
4月10日	荒瀬 病院	☎096-234-1161
4月17日	谷田 病院	☎096-234-1248
4月24日	甲佐 眼科	☎096-235-5600

tax

町税などの滞納処分（2月分）

種 別	件数・金額など
家 宅 捜 索	0 件
差し押さえ件数	4 件
交 付 要 求	0 件
換 価 額	141,609円

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第33回～

「早川の六地藏」 石坂妙 町文化財保護委員（吉田区）

地藏信仰の全国的な広まりは、他の仏などより身近な存在と考えられていたからでしょう。

白旗地区にも地藏が何体かあることはご存知ですか。その中の1つに早川の六地藏があります。これは、文明10（1478）年に早川城主・早川邦秀が建てたものと伝えられています。



歴史が残る早川の六地藏

この時代には、常に争いがあり世の中もまだ安定していませんでした。そんな中で自分が生き残るためには、親子でも敵同士になることが少なくありませんでした。

また、自分より強い武士の庇護の下での安泰を考えれば、戦への要請があれば出て行かざるをえないと思われます。

当時、この辺でも薩摩（鹿児島）の島津氏、豊後（大分）の大友氏、肥前（長崎）の龍造寺氏の争いで、勢いのなくなった菊池氏に代わり、肥後が戦場になっていました。

早川氏も一族が生き残る道として戦に参加したはずですが、そして「響が原の戦い」で、わが子越前守秀家を亡くしてしまいます。

現在のようにお墓を建てる習慣もまだなかった頃、親としての無念や悲しみをこの六地藏を建てることで紛らわせたのではないのでしょうか。そう思うと、碑文は現在ほぼ読むことは出来ませんが、親の心がくみ取れる気がします。

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447（内線322） ✉klg110@town.kosa.lg.jp

を予約してください。

▼交付場所
町総合保健福祉センター
準備するもの
印かん、医療機関から発行された妊娠届出書

▼お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-2345-8711
✉klg13@town.kosa.lg.jp

妊婦・妊娠予定の女性は「ジカ熱」に注意しましょう

ジカ熱は、ジカウイルスに感染した蚊が人を吸血することで感染します。感染すると軽度の発熱や頭痛などを引き起こしますが、症状は軽度で2〜7日程度で治まります。しかし近年、ブラジルにお

いて小頭症の新生児出生増加の原因がジカウイルスではないかと示唆されています。

このため、特に妊婦・妊娠予定の女性の流行地域への渡航は控え、やむを得ず渡航する際も、厳密な防蚊対策を実施することが必要です。

▼渡航中の注意点
長袖・長ズボンの着用、蚊

の忌避剤を使用して蚊に刺されないよう注意しましょう。

▼流行地域
アフリカ、中央・南アメリカ、アジア太平洋地域（近年では中南米でも流行拡大）

感染に不安がある人は、帰国時に検疫所に相談するか最寄りの保健所などへお問い合わせください。

▼お問い合わせ先
県御船保健所
☎096-282-0016

おれ

ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

▼平成27年度寄附金額合計
961,000円

▼お申し込み・お問い合わせ先
町総務課
☎096-234-1140
（内線224）
✉klg104@town.kosa.lg.jp

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量（2月分）

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	179,400	△12,610	3,580
資源ごみ	34,100	17,530	11,640
粗大ごみ	6,960	4,240	1,140
合計	220,460	9,160	4,130

※単位・㎡

traffic safety

交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	3	(△1)
死者	0	(0)
傷者	6	(2)

3月15日現在（カッコ内は前年比較）

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	1	(0)
原野	0	(0)
その他	0	(0)
合計件数	1	(0)

3月15日現在（カッコ内は前年比較）

お知らせ

町では指定金融機関制度を4月から導入しました

町では、4月1日(金)から指定金融機関制度を導入し、(株)肥後銀行を指定金融機関としました。

指定金融機関制度とは、公金の取り扱いの効率的運営と安全を図ることを目的に、公金の収納や支払いの事務などを地方公共団体が指定した金融機関などに取り扱わせる制度です。

同制度の導入により、次の指定金融機関と収納代理金融機関で町税や使用料、老人ホーム入所負担金などの納付や口座振替ができますので、ぜひご利用ください。

▼指定金融機関
株肥後銀行

▼収納代理金融機関
上益城農業協同組合、熊本第一信用金庫、(株)ゆちよ銀行

制度の内容や手続きなど詳しくは、町会計課にお問い合わせください。

▼お問い合わせ先
町会計課

☎096・234・1195

(内線120)

✉klg211@town.kosa.lg.jp

特定不妊治療費助成と不妊専門相談を実施します

県では、指定医療機関で特定不妊治療を受けた法律上の夫婦に対し、経済的な負担を軽減するため治療費の一部を助成しています。

助成の条件や内容、申請手続きなどの詳細については県公式サイトより確認できます。また、申請に必要な様式は県公式サイトでダウンロードが可能です。また、「熊本県女性相談センター(熊本県福祉総合相談所内)」において、不妊専門相談を実施しています。不妊に対するさまざまな悩みに応じますので、ぜひご相談ください。

▼電話相談

●相談日時

毎週月～土曜日

午前9時～午後8時

※正午～午後1時は除きます。

●相談専用ダイヤル

☎096・381・4340

▼来所相談

●相談日時

毎月第4金曜日

午後2時～4時(要予約)

●相談会場

熊本県女性相談センター

詳しくは、県公式サイトをご覧ください。県御船保健所にお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

県御船保健所

☎096・282・0016

●県公式サイト

URL www.pref.kumamoto.jp

ミツバチに対する農薬危害防止について

これからかんきつ類の開花が始まり、ミツバチが訪花する季節となります。

防除の際は、ミツバチに農薬散布による危害が生じないように、近くの養蜂家と巣箱の位置や防除計画など事前に情報交換を行うとともに、ミツバチや巣箱に農薬が掛からないよう十分注意しましょう。

▼お問い合わせ先

県農業技術課

☎096・333・2381

募集

平成28年度「こうさんもん元気活動」交付申請開始

町では、平成28年度「こうさんもん元気活動」推進事業の交付申請を次のとおり受け付けます。

▼交付申請期限

4月28日(木)

▼提出書類

交付申請書、活動計画書、

4月16日(土)平成28年度公民館自主講座学習発表会を開催します

●公民館自主講座学習発表会を開催します

町公民館では、平成28年度公民館自主講座学習発表会を4月16日(土)に開催します。

同発表会では、受講者の1年間の成果をステージ発表や作品展示で披露します。講座に新たに参加したい人や新しく何かを始めたいと思っている人など、どなたでも見学できますのでぜひお問い合わせの上、ご来場ください。

◆開催日時

4月16日(土)午前9時30分

◆会場

町生涯学習センター

◆ステージ発表

大正琴、キッズダンス、ポハイケアロハ・フラミナミ、フラダンス、レクリエーションダン



▲昨年の発表会の様子

ス、社交ダンス、朗読教室、3B体操、オカリナ、相撲甚句、町民コーラス

◆作品展示

水彩画、水墨画、書道、生け花、パッチワーク

▶お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096 - 234 - 2447

✉klg110@town.kosa.lg.jp

第3回甲佐町冬季 ビーチボールバレー大会

■フリーの部（参加12チーム）



- ・優勝 スウィートフィッシュ（上豊内）
- ・準優勝 ヒーローズ（白旗）
- ・3位 スーパー仁（仁田子）
サンライン（龍野）
- ・敢闘賞 シャンクス（宮内）

- 主催・甲佐町ビーチボールバレー協会（山下繁樹会長）
- 期日・2月24日（水）
- 会場・甲佐小学校体育館

甲佐町総合型地域スポーツクラブ 「I・YOU スポーツクラブ」 4月のアユスポ・カレンダー



I・YOU スポーツクラブ会長
園田恵二さん
（府領区）

アユスポ会員お待ちしています

●スポンジテニス&バドミントン

甲佐小体育館 月曜日 午後7時30分

●少年柔道

甲佐中武道館「甲心館」
月・水・金曜日 午後7時

●卓球

町生涯学習センター
水・金曜日 午後7時30分

●サッカー教室

緑川グラウンド 木曜日 午後7時
甲佐小グラウンド 土曜日 午前9時

●バスケットボール教室

甲佐小体育館 火曜日 午後8時

●ジュニアバスケット教室

甲佐小体育館 土曜日 午前9時

■お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局
(町教育委員会社会教育課内)
☎096-234-2447(内線325)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

東京甲佐会は、東京近郊に在住する本町の出身者や関係者で組織され、会員相互の交流とふるさと甲佐町の発展に寄与することを目的として活動している団体です。同会の

東京甲佐会総会および 懇親会への参加者募集

✉klg10@town.kosa.lg.jp
☎096・234・1154
(内線238)

▼申請・お問い合わせ先
町企画課
☎096・234・1154
(内線238)

収支予算書
申請については、審査会を経て5月中旬に交付決定を行います。交付決定後、対象事業経費のうち、1事業につき上限10万円を補助します。
※町の予算状況により、5月末に第2次募集を行うことがありません。

28年度第1回危険物取り扱い試験を次のとおり実施します。

危険物取扱者試験の実施

e 実施

☎096・234・1154
(内線232)
✉klg10@town.kosa.lg.jp

▼会場
東京都渋谷区・國學院大学若木タワー
▼お申し込み・お問い合わせ先
町企画課
☎096・234・1154
(内線232)

平成28年度総会および懇親会が次のとおり開催されます。町では、航空機を利用した団体ツアーを予定しています。参加希望者は、4月8日（金）までにお申し込みください。
▼開催日
4月23日（土）

☎096・364・5005
（消防試験研究センター）
▼お申し込み・お問い合わせ先

試験内容についての詳しいことは、ホームページをご覧ください。ただし、ホームページをご覧いただくか、

市消防局・県下消防本部および県市町村・税務局消防保安課に設置しています。

▼願書などの設置場所
受験願書などは、（消防試験研究センター）熊本県支部、熊本市消防局・県下消防本部および

▼試験の種別・試験日
甲種、乙種第1〜6類、丙種6月12日（日）
▼願書受付期間
●書面申請
4月14日（木）〜21日（木）
※土・日曜日を除きます。
●電子申請
4月11日（月）〜18日（月）
午後5時必着

▼試験地
熊本市、八代市、天草市、玉名市
▼願書などの設置場所
受験願書などは、（消防試験研究センター）熊本県支部、熊本市消防局・県下消防本部および

くらし安全

明るく強く健やかに
少年柔道練習生募集

御船警察署道場「興武館」では、柔道を通して心身を鍛錬し、礼節を学び、他人を思いやる心を持った少年を育てることを目的に、署員による柔道の指導を行っています。

現在、平成28年度の練習生を募集しています。「興武館」では、多くの皆さんの参加を待っています。

▼募集人数
20人程度
▼応募資格
甲佐町、御船町、嘉島町、益城町に住む小学生

▼お問い合わせ先
御船警察署生活安全係
☎096・282・1110
(内線261)

町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ～4月～

●「布の絵本展示」

▶期間 4月1日（金）～14日（木）
▶主催 ちくちく会

●「公民館自主講座発表作品」

▶期間 4月15日（金）～28日（木）
▶主催 甲佐町公民館

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447 ✉klg110@town.kosa.lg.jp



桜（小鹿）

うたごよみ 卯月

「短歌」

渡辺幸士 選

歳老いた親をホームに送る子は無事に着くかと不安顔にて
緒方 明美

鍋囲み孫曾孫等とフーフーと地産地消に舌つ
森田 房恵

づみ打つ
朝ドラの「びっくりぼん」は人気にて国会質
塚本 俊子

疑の話題となれり
オリオンの輝き見惚れ足止めて寒空仰ぐ夜の
ロマンス
赤星 延子

寒空に紅空の花ほころびて春の訪れ知らせて
くるる
赤星 文子

久々にホームの姉を尋ねればナースの頃の面
影はなし
池田キヨ子

パン屑を庭に散らして鳥を待つ吾に近づき餌
づく雀子
上村 かず

繰り返す寒波に負けず育ちいるほうれん草に
入り日は温し
吉永由紀子

仏壇に供えし花は室の花カーネーションと菊
とガーベラ
上村やす美

初恋の話題に春が蘇りしばし若やぐ老いの女
子会
内田乃武子

大阿蘇の白き風車はゆるゆると小雪舞う空か
き回しおり
渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士 選

「動く」

黒幕が動き選挙の時期となる
林 雅之
金利下がり住宅ローン動き出す
古閑千ヨミ
日溜りを追って動かす鉢の花
安浪 アキ

「疑う」

言い訳が長く疑い増して来る
清川みどり
疑いは季節のせいにしておこう
森田千鶴子
疑われたままで帰った靴の音
渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美 選

花便り ダムとお城の早比べ
広田みどり
花便り 絵手紙で来た見舞状
下山 千恵
花便り 筵に酒と準備よし
志垣 光
花便り 聞いて宴会企画さす
佐藤 葵
花便り 娘もやがて嫁に行く
平井やよい
花便り 婆アさんどけか出かきゅうか
長原 産賀
花便り ホカ弁置いて出かけらす
佐野しょう
花便り 豪華弁当お出迎え
光永 六
花便り 心が和むふんわりと
井元あざみ
花便り 聞いて心も浮かれぎみ
日高 美里
花便り ホカボカ陽気連れて来る
上田 梅清
花便り アラ押し花も入れてある
北川 直美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447（内線321）

ひとの動き (敬称略)

2月11日(木)～3月10日(木)

birth	お誕生おめでとう			
住所	氏名	性別	保護者	
横田	木村 和瑚	女	栄 貴	
岩下	田上 登貴	男	知 宏	
南三箇	桑原 崇	男	豊	
下横田	田上 凜	女	貴 大	

marriage	ご結婚おめでとう			
	住所	氏名		
夫	熊本市	鶴 勇樹		
	横田	田上 泰子		
妻	下横田	岡本 凌		
	熊本市	豊田 麗		
夫	吉田	吉本 裕輝		
	宇城市	西村真優美		
妻	津志田	一圓 仁		
	熊本市	橋本小夜子		

condolence	お悔やみ申し上げます			
住所	氏名	年齢	世帯主	
上早川	本田富美子	90	富美子	
西原	山田チエコ	87	チエコ	
大町	森口 平	79	マサ子	
津志田	中島アヤ子	92	由美子	
船津	松本 継雄	93	継 雄	
仁田子	福田ツイ子	72	明 生	
中横田	田上アサオ	88	勇 二	
上早川	本田マツエ	88	政 利	
田口	森 輝子	85	芳 輝	
田口	東 アヤ子	94	孝	
中横田	皆本 房枝	95	梶本幸男	
上早川	米原トモ子	93	希 一	
早川	赤星 静枝	93	修	
大町	中島 弘	78	美和子	
船津	井上ミエ子	93	ミエ子	
上早川	溜瀧 美絵	49	一 吉	
中横田	田上 龍喜	87	睦 子	
横田	園田 幸秋	93	幸 秋	

data	甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減	
男	5,253	△10	
女	5,835	△10	
計	11,088	△20	
世帯数	4,304	1	

平成28年2月29日現在

こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）

ブロッコリーの和え物

ご存知ですか？

ビタミンや栄養がとても豊富なブロッコリーは、調理方法もたくさんあっていろいろな料理で楽しめます。花の部分よりも茎に栄養が多く、特にビタミンCを多く含んでいるので美肌には欠かせない野菜です。

また、抗酸化作用により血管を強くするので、糖尿病や高血圧、動脈硬化などの生活習慣病予防にも効果があるそうですよ。



材料－4人分－

- ブロッコリー…………… 2分の1株
- しょう油…………… 小さじ2
- みりん…………… 小さじ1
- かつお節…………… 1パック(3割)

作り方

- ① きれいに洗ったブロッコリーを花と茎に分け、それぞれ食べやすい大きさに切りそろえます。
- ② 花と茎の部分をそれぞれラップで包みます。
- ③ 電子レンジで花は2分間、茎は3分間加熱します。熱の入り方を確認して、まだ固かったら1分ずつ加熱しましょう。加熱が終わったら、ラップは外さずにそのまま冷まします。
- ④ 粗熱が取れた③の余分な水気を切って、みりんとしょう油で丁寧に和えます。
- ⑤ 最後にかつお節を振り入れてさっくりと混ぜ合わせましょう。

※ブロッコリーは、さっとゆでてザルに取り、冷ましてから密閉容器などに入れて冷凍保存することができます。鮮やかな緑色のブロッコリーを冷凍保存しておけば、お弁当の彩りにも役立ちますね。

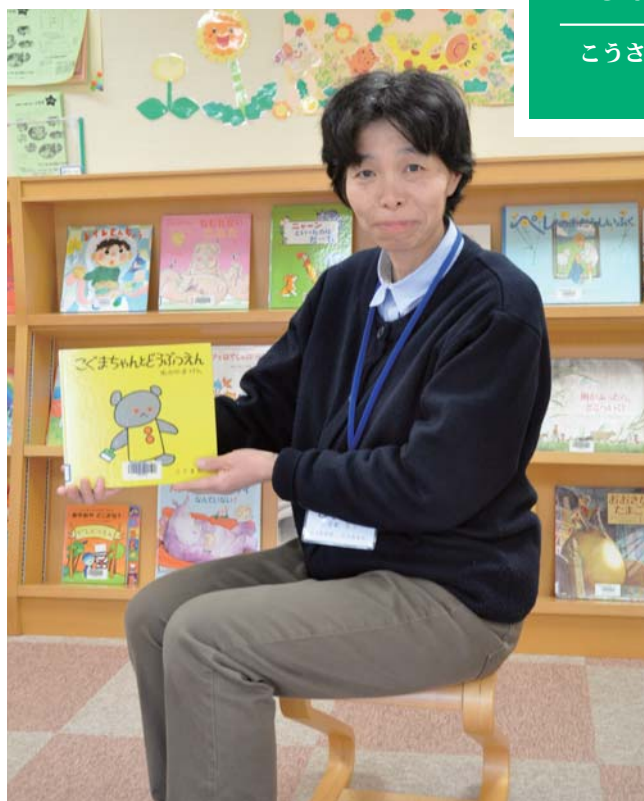
編集後記

春は、入学式や遠足などイベントが特に多い季節。気候も暖かくなって、お出掛けやスポーツを楽しむ機会も多くなるのではないのでしょうか。そんなうきうきした気分になる季節に本町では、春の風物詩イベント「緑川スポーツフェスタinこうさ2016」を4月29日(金・祝)に開催します。

同イベントでは、緑川クイズウォークやグラウンドゴルフ大会、キッズサッカー大会など大人から子どもまでが楽しめるさまざまな催しが盛りだくさん。同会場では、町内外のグルメや特産品がそろったブースやカラクチャーショーなどのステージイベントなども行われ、1日中楽しめます。

お出かけの予定をまだ立てていない方は、ぜひ家族や友達と甲佐の春の風物詩に参加してみませんか。

(み)



小屋敷 京子さん
Koyashiki Kyoko

〔糸田区〕

こやしき きょうこ / 読み聞かせボランティア。町生涯学習センター図書室で、毎月第2木曜日午前11時から開催する「おはなしの会」で活動。

絵本の読み聞かせで育てる子どもたちの心と親子の絆

「読み聞かせの会が、子どもの心と言葉をはぐくむための親子で語り合う時間づくりのきっかけになれば」と顔がほころぶのは、読み聞かせボランティアとして活動する小屋敷京子さん（糸田区）。

町生涯学習センター図書室で開催する「おはなしの会」は、幼児から小学校低学年を対象として4月から毎月第2木曜日に読み聞かせのほか、手遊びや人形を使った触れ合いを通して、子どもたちの豊

かな心を育てる活動に取り組む。

保育士としての経験を生かして、保育園や支援学校などでも読み聞かせボランティアをする小屋敷さん。「はつきりとした見やすい絵本が読み聞かせにはおすすめです。特に、身近にある食べ物などの絵本は子どもたちも喜んでくれます」とアドバイス。「読むだけでなく、わらべ

うたや人形を使って読み聞かせをすると子どもたちも飽きずに絵本に集中できます。読み手も一緒に楽しむことができます」と小屋敷さん。「回数を重ねることに子どもたちの聞き方が上手になるので、興味を持って聞いてくれるんだと感じ、とてもうれしいです。たくさんの絵本に出会うことができたのも、読み聞かせのおかげです」と読み聞かせの魅力を語る。

第1回の4月14日（木）は、「春」をテーマに絵本に合った手遊びや指人形を使った読み聞かせを行う。特殊な布を巻いたパネルボードの上に、綿フランクと呼ばれる特殊な不織布で作った絵人形を歌などに合わせて貼ったり、はがしたり、動かしたりしながらお話する手作りのパネルシアターにも挑戦する。

小屋敷さんは、「家庭でも絵本を通じて、子どもの心の成長と親子の絆（ぎずな）を深めてほしいです。絵本選びなどの相談も受け付けますので、ぜひ親子でお越しください」と希望を膨らませる。

広報 こうさ

2016年（平成28年）4月号
通巻561号